

とちぎっ子通信

こどもの健やかな成長を育むために

第1号

令和2年4月

2019年11月に開業し、半年がたちました。

幼児から中学生まで、発達に関する様々な相談をいただき、多くの方が受診されていることに職員一同感謝いたします。主訴は「言葉の遅れ」「集団行動がにがて」「落ち着きがない」「学校にいけない」などいろいろですが、当院では医学的評価と診断の視点から、原因をさぐります。ご家族が子どもさんの今の姿を理解して、ありのままに受け止め、前向きに長い目で楽しく子育てできるような支援を心がけています。訓練や心理・生活指導に通い、また、薬の治療で行動が落ち着いてくると、子どもさんに楽しそうな笑顔が増え、素直な子どもらしさが見えてきます。そうすると、ご家族も子どもができたことをひとつずつ喜び、優しい表情を見せてくれるようになります。皆さんの笑顔を見ると私たちもうれしく、大変励みになっています。

今は、新型コロナウイルス対策が大変な時期ですが、最大限の感染予防策をとって、診療を続けております。この事態を乗り越え、ご家族とともに子どもたちのより良い未来を作っていくことに少しでもお役に立てることを願ってやみません。



院長のプロフィール

趣味：音楽鑑賞（米津玄師 ・ 吉田拓郎）
特技：スイミング 100M 個人メドレー
好きな芸能人：竹内涼真 松本 潤など
最近のお気に入り：超ラジオ体操 足じゃんけん
好きな言葉：前進

とちぎっ子発達クリニック
院長 小黒範子

みんなのいちごちゃん
コーナー



とちぎっ子のキャラクター「いちごちゃん」を診察の待ち時間等にかいてもらっています。みんなの思いや願いが詰まったいちごちゃんがたくさん集まっています。みんなのいちごちゃん、ありがとうございます！これからもよろしくお願ひします。

いちごのひろば

今回はおうちでできる遊と知育をご紹介します。

休校や休園でおうちで過ごすことが多くなりました。体や頭を動かし、心のケアも大切に過ごしましょう。

足じゃんけん、顔じゃんけん



なぞなぞ



リアル脱出ゲーム

(暗号やクイズを作って宝探し！)



竹馬、風船バレー

体を思いっきり動かそう

ラジオ体操



しりとり

食べ物シリーズ等ルールを決めてやるのも楽しいよ

自由研究を今からスタート！



透明な氷どうしたらできるかな？



発明王に

なってみよう！

クリニックでは、皆さまが安心してクリニックに来院できるよう努めてまいります。職員も毎朝体温測定をし、手指消毒、マスクを励行、アルコールでのドアノブや椅子などの清拭、リハビリ前後の環境整備を行っています。

リハビリやお薬の処方で受診される皆さまにも体調の確認、体温測定を行っています。ご不安なことがありましたら、遠慮なく、スタッフにお申し出ください。



<あとがき>

我が家には、高校1年生になる一人娘がいます。新型コロナウイルスの影響で、休校が続いています。小さいころは、偏食で好きなおかずが決まっていた。そのため、キャラ弁や好きなハンバーグなどを入れて、食べる時間を楽しめるよう悪戦苦闘しました。しかし、学校の給食はありがたいですね。おかげさまで、今では食べるのが大好きな少女に成長しました。大切なのは、焦らず、お家で誰かと一緒に楽しい食卓を囲むことです。食べる楽しさをお母さんの愛情で伝えてあげてください。食は、人を良くすると書きます。家族の思い出も楽しい食事の時間から生まれることもあるでしょう。おかずが少なくても温かい時間こそが何よりの幸せなのかもしれませんね。

(たかこ)